

平成 26 年 10 月 26 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

司 会 : 平松章治兄
奏 楽 : 片岡立子姉
おいのり : 加藤由美子姉
さんび : 新聖歌 280 「神はわがやぐら」 1. 2. 4 節
ヤベツの祈り
聖書箇所 : ローマ人への手紙 4 章 16~22 節 (P.238)
(朗読: 平松友子姉)

音 楽 : Cloud By Day

メッセージ : 「ゼロ・トゥ・ワン」 倉知 契牧師

賛美 と 献金 : 新聖歌 233 「驚くばかりの」
頌 栄 : 新聖歌 63 父御子御霊の
祝 禱
報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 皆様を歓迎します！昼食も一緒にどうぞ(初めての人は無料)。
- ◇ 11月の様々な礼拝&イベントにご注目。毎週楽しいです！
11/9(日)は聖餐式+教会版「七五三」の子ども祝福式。
0歳以上、小学生位まで子どもたちのために祈ります。プレゼント有。
- ◇ 11/16(日)月一回の愛餐会「持ち寄り昼食会」わいわいタイムです。
- ◇ 11/23(日)音楽ミサ「持ち寄り音楽祭」にスーパーゲスト決定！
瀬戸出身・瀬戸物祭りでも活躍の歌手Asumiさんが来てくださいます。
第一部・いつもの礼拝時間スタート。昼食後、第二部(13時半~)
チラシが出来上がっていますので、ぜひお用い下さい！！
- ◇ 11/30-12/21 までクリスマス・スペシャルもお楽しみに。
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース IIテサロニケ2章~ Iテモテ5章 Bコース エレミヤ1章~16章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年11月2日]

[司会: 赤塚敏郎兄、いのり: 平松友子姉、聖書朗読: 大神久美姉]

[ピアノ: 小島明美姉 賛美リード: 小島 誠兄

アシスト: 大神 雄姉、深谷明美姉

[献金: 太田昌子姉、加藤和代姉 受付: 下岡晶子姉]

◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 倉知 契牧師



少し前のEテレ・スーパープレゼンテーションで「地球幸福度指数」(Happy Planet Index)という統計について特集されていました。ニック・マークスという統計学者が「社会の発展と個人の幸せ」を願って考え出したもので、経済だけでなく、本人の幸せ感、そして環境に良い暮らしという基準で「幸福度指数」を割り出したところ、一番幸福度の高い国はどこであったと思いますか？ブータンではなく、中米のコスタリカだったそうです。イメージが沸かないかもしれませんが、「地球に優しい幸せな暮らし」という観点でみると、ラテンアメリカの国が上位を占めました。あの明るく開放的な雰囲気が良いのでしょうか。その中で、クリスチャンでないこの学者さんが、幸福に暮らしてゆくために5つのことに挑戦してほしいと言っていました。

1. To Connect しっかりと誰かとつながること
2. Be active 活動的であること
3. Take notice 敏感であること・気づきを大切にすること
4. Keep learning 学び続けること
5. Give 与えること(気前良さと憐れみの心)

まるで、日曜日に教会に来ているクリスチャンのことを言っているようです！いえ、私がEテレの番組に呼ばれたら、「この5つを一ヶ所で叶える場所があります、それは教会です！」とプレゼンしたでしょう。ここでは、兄弟姉妹が祈り支え合います。様々なイベントや奉仕にも積極的に参加します。聖書を通して語られる神様のことばに敏感になって、主のご臨在に心を向けます。そして、与える喜びを私たちは知っています。それだけでなく、「与えなさい、そうすれば与えられます」という主の約束を信じていますから、祝福から漏れることはありません。

齋藤孝著「35歳からの勉強法」(日経ビジネス文庫)に、「これを知る者は好む者に如(し)かず これを好む者は楽しむ者に如かず」という論語の言葉が紹介されていました。何かを知っている人よりも好む人、好む人より楽しむ人の方が勝っている。聖書の世界もただ知るだけでなく、それを好み、楽しむときに私たちの幸福度指数が上がってくるでしょう。秋のイベントを楽しみつつ、聖書を熟読する落ち着いた信仰生活を送らせていただきたいと思います。

瀬戸カルバリーチャペル 倉知 契

アブラハムは、そのことがまだ実現しないうちから、その祝福のゆえに神様を賛美しました。神様の約束はどんなことでも実現すると、堅く信じていたのです。ローマ四の二十、二十一